

目次

建設機械自立化の必要性	市浦 繁	1
29年度電源開発計画の見透し	市浦 繁	2
随筆—技術の進歩のために	西脇 仁一	9
日本建設機械工業の生産概況と問題点並びに対策【その一】		
通省産業省重工業局産業機械課		10
現場から—(I) "計画の確実さということ"	中岡 二郎	18
建設機械のサービスは	高木 薫	20
随筆—不注意	X 生	24
技術相談について	芳野 重正	25
トルコンは万能薬か?		
(12月号トルコン特集号を読んで)		27
建設機械化十年史		
—技術者の回想(26)	加藤三重次	29
Rex "S-200" 型		
コンクリートポンプについて	本間 三郎	34
米国のダム工事に於ける		
細骨材の粒度処理について	村 幸雄	42
昭和 28 年度電源開発計画地点表		48
農林省関係の施工中の主要ダム一覧表		54
河川総合開発事業昭和 28 年度一覧表(建設省関係)		56
附図—建設省, 農林省, 電力会社別ダム地点配置図		
昭和 28 年度建設機械輸入状況		59
行事一覧		63
編集後記		63

◇表紙写真説明◇

神戸製鋼所製クラッシュプラント

九州電力株式会社上椎葉水力発電所納入(上椎葉堰堤用)

神戸製鋼所は米国の著名機械メーカー、アリス・チャーマーズ社と技術提携し、日本で最初の大容量の碎石並びに製砂プラントを九州電力株式会社殿の御注文により上椎葉堰堤工事用として納入し、現在好成績にて稼働中であります。

表紙写真はその一部を示したもので、各建物内部には碎石機械、篩別機械、製砂機械、洗滌機械等が設置され、コンベヤ及びシュートで連絡され、又必要粒度のものが引出されバッチャープラントに送られています。